

# エンジョイ 持久走

自分のペースで楽しく走り続けよう。 [6年 体つくり運動(体力を高める運動)]

- ・この授業では、「子どもたちが楽しく走り続けることのできる場づくり」について提案します。
- ・主運動1「ミニ持久走」では、リズミカルな音楽が流れるなか、友だちと会話をしたり、ハイタッチをしたりしながら、 楽しく走り続けます。
- ・主運動.2「サーキット持久走」では、いくつかのコースから自分の走るコースを選択し、跳んだり、様々なステップを踏んだりしながら楽しく走り続けます。
- ・走り終わった後は、自分の体と対話する時間を大切にします。
- ・「いつの間にか続けて走っていた」という体験を子どもたち一人ひとりに保証します。

はじめ 主運動 1 主運動 2 おわり

### はじめ/オリエンテーション・準備運動



- ・オリエンテーションで自分のペースで走ることの大切さを伝え、ペースづくりの学習に目を向けさせます。
- ・走った直後に脈をとらせることで、運動と心拍数の関係に気づかせます。
- ・心拍数の大きさには個人差があり、必ずしも高ければよいというものではないことを説明します。
- ・日常的に運動している子どもほど、安静時の心拍数は低い傾向にあります。

はじめ 主運動 1

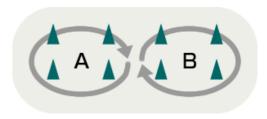
主運動 2

おわり

# 主運動1/ミニ持久走



- ・比較的せまいスペースで6分間走を行います。
- ・一緒に走る友だちと会話をしたり、すれ違う友だちとハイタッチをしたり、 楽しみながら走らせます。
- ・リズムよく走らせるために異なる3種類の音楽を流し、どのリズムが自分に 合っているのかを走りながら考えさせます。
- ・途中、ペースアップの「がんばりタイム」やスキップで走る「スキップタイム」などを設けて、メリハリをつけます。
- ・走った後に、各自で脈をとらせ、心拍数と走りの感じをもとに、自分の体と対話させます。(心拍数の目安:130~140拍 /分程度)



はじめ 主運動 1

主運動 2

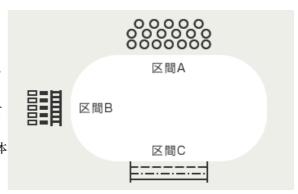
おわり

## 主運動 2/サーキット持久走



#### ■ 授業のコンセプト

- ・淡々と走るのではなく、走り方に変化をつけることによって 楽しませながら10分間走を行います。
- ・区間Aでは、輪を置いて歩幅を変えて走らせます。
- ・区間Bでは、ハードルやラダーなどを置いてリズミカルに膝を上げて走らせます。
- ・区間Cでは、サイドステップやスキップなどいろいろなステップで走らせます。
- ・走った後に、各自で脈をとらせ、心拍数と走りの感じをもとに、自分の体と対話させます。 (心拍数の目安:140~160拍/分程度)



区間A:輪の間隔を変える(広い・ふつう・せまい)

区間B:ハードル、ミニハードル、ラダー

区間C:走り方を変える(サイドステップ、クロスステップ、スキッ

プ)

はじめ 主運動 1 主運動 2 おわり

# おわり/まとめ・ふりかえり



- ・運動後の心拍数やそのときの体の気づきを記入できる学習カードを用意します。
- ・記入した内容をペアや全体で発表し合い、交流することで、自分や友だちの走りと体の変化に気づかせます。